2016年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL47216B14）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スーダン	H107 助産師		個別	新規	2年	・2017/1・2017/2・2017/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

ゲジラ州保健省

2）配属機関名（日本語）

ハサヒサ郡産婦人科病院

3）任地（ ゲジラ州ハサヒサ郡 ） JICA事務所の所在地（ ハルツーム ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽ で 約 2.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はゲジラ州北部のハサヒサ郡で唯一の産婦人科病院として2003年に設立された。施設内には産科病棟(81床)、婦人科病棟(24床)、プライベート病棟(40床)、外来、救急外来、新生児集中治療室、ICU(建設中)、手術室、分娩室、検査室、薬局があり、外来患者数は1日平均70人、毎月の出産件数は約450件、内帝王切開件数は250件。その他婦人科系疾患の手術も行っている。145床あるベッドは毎日ほぼ満員状態で、ベッドを他の患者とシェアしているケースも多々ある。なお、同州では、2つの郡を対象地域として2016年6月から3年間計画でJICAの「プライマリーヘルスケア拡大プロジェクト」が開始されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

病院は、ハサヒサ郡の産婦人科病院として中心的な役割を持つ病院の一つであるが、看護師を含む医療人材の海外流失や医療スタッフへのトレーニング不足などが原因で、必ずしも医療水準は高いとは言えない。現在2018年までに達成することを目標とした病院改革が進められており、「看護師の能力向上、サービスの質の向上」も目標として掲げられているが、看護師を含む医療従事者の衛生概念や患者へのサービス意識の低さが課題となっている。
こうした状況の中、病院長は 病院の改革に非常に積極的な姿勢を示しており、現在実施されている看護方法や患者へのサービス改善に向けて、ボランティア派遣が要請された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.産科、婦人科で日々の患者ケアを通して、病院スタッフに対し、現場レベルでの医療事故・院内感染防止の重要性と必要な対応を助言・提案し、看護ケアおよびサービスの向上を支援する。
2.患者のケア全般にかかる勉強会を開催するとともに、ナショナルサービス(スーダンでは大学卒業後1年間、公的機関で無報酬の就労が義務付けられている)スタッフの技術レベル向上のため現場における指導を行う。
3.同州で実施中のJICAの技術協力プロジェクトとの連携も視野に入れた活動を行う。
※現段階では身体への侵襲行為は行わない予定

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

聴診器、血圧計、身長・体重計他

4）配属先同僚及び活動対象者

院長 産婦人科医、経験年数25年
院長以下の医師(研修医含む)43人
看護師36人(内3分の2はナショナルサービス)
助産師10人
他スタッフ52人

5）活動使用言語

アラビア語

6）生活使用言語

アラビア語

7）選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（助産師）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：一定の知識が必要

[経験]：（実務経験）5年以上　備考：実務による経験が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候）　気温：（10～45℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

スーダン政府側との協議中のため、当面の間は患者への医療行為は行わないこととしている。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.